

# 鶴見あけぼの保育園だより2024年6月号

子ども達が植えた夏野菜が芽を出し、伸びて来ました。水やりに精を出す子ども達の姿は夢中で瞳は輝いています。

7月6日(土)の夏まつりに向け、園の中は夏まつり色にどんどん染まっていきます。来Tシャツ、手づくり太鼓、そしておみこし……毎日毎日の保育を積み重ねて、子ども達の気持ちもふくらみ、夏祭りに向かっています。

先日、地域に手紙を配りました。園庭前の道路を通行止めにすること、子ども達の山車やおみこし、踊り、太鼓の音などで当日はもちろん、練習でもお世話になるため、ご協力くださいという内容です。地域の皆さんのご理解・ご協力があるからこそ、鶴見あけぼの保育園が子ども中心の活動ができています。そのことに改めて感謝する時もあります。

又、コロナウイルス感染で夏まつりを縮小した時期があり、昨年秋再開となりました。卒園児も集い、久しぶりの再会を喜び合ったりすることも今から楽しみです。

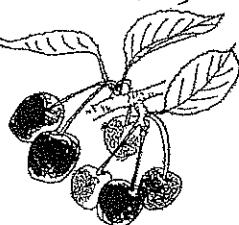
日々日々わくわくと樂しみながらふくらむ今年度最初の大きな行事。皆で力を合わせて、盛り上がりましょう。よろしくお願ひします。(園長穴井)

## 対区交歩が7月9日(火)に行なわれます

毎年、保育・教育・学童保育関係者が集まり鶴見区に子どもに関する要望書を出しています。この要望をもとにして、区役所の方に直接、お話を聞いていたたく日があります。7月9日18:00～19:30という短い時間ではありますか、職員も参加しますので、保護者の皆さんも参加していただけたら嬉しいです。

先日から集めていた「学校給食の充実を求める署名」に関して、直接注の声で許える、いい機会です!!

※給食署名へのご協力  
ありがとうございました。  
6/21(金)〆切りにしていましたが  
まだお手元にある方は、お持ちください。



## 園児健診がありました

6月20日(木)の午後14:45から、古谷小児科の先生による健診がありました。子ども達は、ちょっとドキドキしながらも、優しく温かな古谷先生をジーッと見たり、終ると手を振ったり…乳児は、ちょっと泣いたりもしましたが、順番を待つ間も、お友達がやっている様子を見ていました。幼児になると自分の名前を言ったり、お札を言ったり…毎回、健診の度に、ひとりひとりの成長が見え嬉しい時間です。